

## 通常総会を開催

五月二十五日(金)午後六時二十分  
から、名古屋市市民活動推進センタ  
ーにおいて、平成三十年度通常総会  
が開催されました。審議事項は、平  
成二十九年事業報告・決算報告、  
平成三十年度事業計画案・活動予算  
案でしたが、何れも賛成多数で可決  
されました。

続いて報告事項として、事務局か  
ら次のような報告がありました。  
①実行委員会の設置について  
四月十五日の理事会において、フ  
ォローアップ委員会、登録委員会、  
学術委員会、見学委員会の四委員会  
を設置が定められました。これらの  
実行委員会は、なごや歴まちびとの  
会に設置されていた委員会を引き継  
ぐもので、各委員長から今までの活  
動状況についてパワーポイントによ  
り報告し、入会を勧誘した。

②会費納入の取り扱いについて  
同じく四月十五日の理事会におい  
て定められました。要点は、年会費  
は毎年五月三十一日までに現金又は  
会の銀行口座振り込みにより納入す  
ること。一〇月以降の入会者の当該  
年度の会費は一五〇〇円(税込)と  
なっていました。

## ③寄付金報告

三月三十一日までになごや歴まち  
びと四十七名から二十五万円の寄付  
金がありました。白雲園活用調査委員  
会、なごや歴まちプロジェクト研究会  
などを合計すると寄付金の額は、三  
十一万四千二百六十一円となりまし  
た。

## ④会員数

現在の正会員数は、八十七名の報  
告がありました。設立準備段階では、  
目標を八十名としていましたが、既  
に目標を上回りました

## ⑤理事、監事、事務局員の紹介

理事、監事、事務局員の紹介があり  
ました。理事・監事は次の通りです。  
理事長：野田展鶴 副理事長：石田  
和義・加藤昌之 理事：家田大輔・伊  
藤京子・澤村喜久夫・鈴木祥司・中田  
素生・原眞佐美・平手公基・水野志保・  
村上雅郁・山田美紀子 監事：後藤宣  
正・野村昭男

## 事務局たよみ

六月二十五日(月)、今年度第一回事  
務局会議を開催しました。当面は、次  
のような課題事項について検討を進  
めたいと思っております。皆様の「意

見・御支援よろしくお願いします。

## ①会員への広報

会員の皆様へ会の活動状況をお知  
らせするため、ホームページ、プ  
ログの作成、フェイスブックの活用  
などを検討していますが、とりあえ  
ず会報を作ることにしました。

## ②受託事業の設計基準

今後、会が受託する設計業務等の  
積算基準を定める必要があります。  
会員の皆様へ活動をして頂くために  
も重要な事項なので、事務局で検  
討の上、理事会の議決を経て定めるよ  
うに考えています。

## ③経理・税務の研修

複式簿記による会計帳簿の記帳、  
受託業務に伴う税務関係の取り扱い  
など、法人ならではの知識の習得が  
求められており、事務局員を中心と  
して研修が必要になっていきます。

## ④事業計画の早期具体化

本年度の事業計画では、次のよう  
な事業を予定しています。多くの会  
員の皆様に参加して頂くためにも  
出来るだけ早い時期に計画を具体化  
していきたいと思っております。

- ・歴史的界限美能調査

- ・歴史的建造物活用コーディネー

ト

- ・見学会

- ・セミナー

- ・座学(会員のスキルアップのための  
勉強会)

- ・実行委員会活動

## (事務局員の挨拶)

何ごか総会を乗り越えることができて  
ホッとします。スタートしたばかり  
の事務局で分からないことだらけで  
すが、みんなで協力して会のために尽  
して参りたいと思いますので御支援よろ  
しくお願いします。

事務局長 野口和樹

総務・広報担当

山田美紀子、山田浩寛

岡本佳代、家田大輔

会計担当

水野志保、山口ゆずみ

事業担当

原眞佐美、鈴木祥司

村上雅郁、澤村喜久夫

(編集後記)

会員の皆様へ、NPO 法人なごや歴  
まちの会の活動内容が少しでも報告さ  
せていますように、事務局で会報を発行す  
ることになりました。皆様の「意見をお聞  
きしながら充実して参りたいと思いま  
すのでよろしくお願ひします。